



コレが中村社長が注目しているライドトーン。シルバーのユニットにインターネットから様々な音源をダウンロードすることができます。興味のある方はホームページをチェックしてみてください。https://www.ridetones.com

最近ではリモコンの操作性がかなり向上しています。リモコンひとつで様々な情報が得られたり、コントロールできたりとかなり便利になってきました。



基本をしっかりとおさえて
楽しく使いこなしたい！

カー・セキュリティとは本来しつかりと愛車を守ってくれる、頼りになる存在。しかし、人によつては毎日使うものだし、しつかりと使いこなせる便利な存在であつて欲しいと思いますよね。そこでここではカー・セキュリティ本来の防犯性能以外の機能に注目してお話しましょう。

カー・セキュリティの機能で最も認知度がある付加機能はエンジンスターターですね。「使ってる！」という方も多いはず。日々の暖機運転はもちろんですが、エンジンをかけてクーラーやヒーターを乗車前に動かすことで、車内環境を快適な状態に整えておくことが可能になります。システムによつてはエンジンをかけたままセキュリティを作動状態にできたり、時間を決めてエンジンをかけることもできるのです。

携帯電話で車両をコントロールできるシステムを使えばさらに利便性は向上します。たとえば、インロックを携帯電話で解決したり、海外から愛車のエンジンをコントロールすることが可能に。また、本来は周囲に危険な状態を知らせるためのパニックモードですが、広大な駐車場などで自分のクルマを見失ってしまった場合など、一瞬だけ発報させればアツと言う間にクルマを見つけることができるはず。しかし、頻繁に使

セキュリティの付加機能は アイデア次第で無限に広がる！

取材・文・写真／神津晴寿

サウンドコネクション

うことはオススメしません。さらに、カー・セキュリティシステムの中にはパレーモードという機能を持つものがあります。これは第三者にクルマを二瞬だけ預けるときに便利な機能。エンジンスターターやキーレスエントリーなどの機能を残したままセキュリティ機能をキャンセルすることが可能になります。

ちよつと便利機能とは違いますが、今回お話を伺ったサウンドコネクションの中村社長が注目しているアフターパーツが「ライドトーン」。これをセキュリティに組み込むことで、音楽や音声をスピーカーから鳴らすことが可能になり、さらにはインターネットから音源をダウンロードして好みの仕様にアレンジが可能とのこと。例えばロックの解除をお気に入りの音楽や自分の声で知らせることもできてしまうんです。また、サウンドコネクションでは、アンサーバック機能としてウインカーを点滅させるのではなく、ホワァ〜と点灯させるなどちよつとしたカスタマイズを実施。夜などは周りが明るくなるのでかなり便利だということです。

カー・セキュリティシステムは自分のアイデア次第でさらに発展させることが可能です。本来の機能「クルマを守る」という基本をしっかり押さえた上で、システムを便利に、そして楽しく使いこなしたいですね。